



編集・発行  
京都府仏教連合会  
代表 岡部 快圓  
事務総局  
〒605-0951  
京都市東山区東大路七  
条下ル東瓦町964  
総本山智積院 総務部内  
電話 075-541-5361  
FAX 075-541-5364

京都府仏教連合会主催

平成21年度

# 仏教講演会

演題「日本人の法意識と裁判員制度」

講師：青木人志 氏

裁判員制度がスタートしたが、国民の間には消極的な意見が根強い。その背景には司法を遠ざけてしまう国民性があるという。「名奉行・大岡越前守」などのエピソードを盛り込み、日本における裁判の歴史をたどり、日本人の裁きに対する意識ががどう醸成されてきたかを探る。

日 時：平成21年10月31日（土）

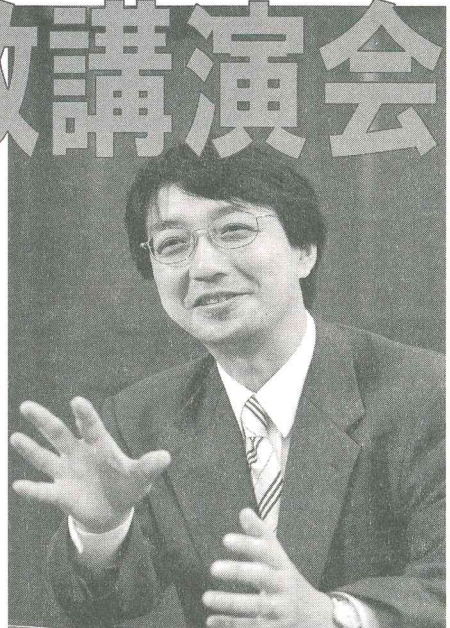
午前10時より

会 場：総本山智積院内

真言宗智山派宗務庁 3階大講堂

入場料：無 料

皆様のご来場をお待ちしております。



1961（昭和36年）

山梨県富士吉田市に生まれ。

一橋大学大学院法学研究科教授

<主要著書>

『動物の比較法文化—動物保護法の日欧比較』（有斐閣=ゆうひかく）

『「大岡裁き」の法意識—西洋法と日本人』（光文社） 他多数

◆ お問い合わせ ◆

京都府仏教連合会事務総局

京都市東山区東大路七条下ル東瓦町964

TEL：075-541-5361

FAX：075-541-5364

担当：総本山智積院 総務部

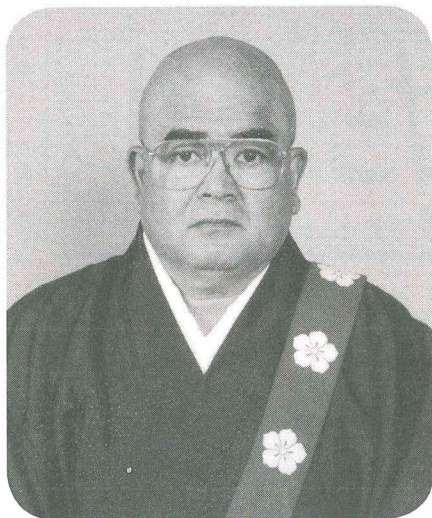
ご

挨拶

拶

## 京都府仏教連合会理事長

## 岡 部 快 圓



このたび平成二十一年、二十二年度の京都府仏教連合会事務総局を真言宗智山派総本山智積院が担当させていただくこととなり、理事会におきまして不肖私が理事長に選出されました。元来、浅学非才、その職務の重さと大きさを痛感いたすところでありますが、加盟団体諸大徳のご教導のもと、当連合会発展のため精進努力してまいりる所存でありますので、何卒よろしくお願い申し上げます。

さて、めまぐるしく変化する社会の情勢はさらに混迷を深め、サブプライム問題に端を發した世界規模の金融不安、雇用不安とともに、一方では福祉、医療、防災、教育など、国民生活に必要な分野での深刻な人手不足という現実等々、国民生活の不安が叫ばれ続けております。また、凶悪な犯罪や、余りにも希薄な動機により簡単に人の命を奪ってしまう事件が後を絶たず、仏教精神とはかけ離れた社会へと変貌しつつある感がございます。

また、台風や地震などの自然災害も連鎖するかのごとく被害も各地で続出

しております。

地球規模における環境の悪化と生態系の激変、国内においては、物質的豊かさに反比例するがごとく、精神の荒廃はモラルの低下を招き、多くの混乱を社会にもたらしています。

二十世紀は個々の幸福を願い、物質の豊かさを追い求めた結果、世界大戦という負の遺産の経験から、二十一世紀は全体の幸福を目指し、心の豊かさを求めてスタートしたにもかかわらず、宗教間の抗争、民族紛争、南北間格差の拡大等ますます混迷の度合いを深めております。合理主義万能の価値観が行き詰まり、新しい価値観に打開策を模索する中、仏教の価値観に期待する現況をかんがみ、社会の要求に即応できる僧侶を養成することが仏教教団に課せられた大きな責務であります。

今後も加盟団体の英知を集約し、釈尊の精神のもと、教化活動を積極的に推進せねばならないと痛感しております。

皆様方のご協力をお願いいたします。

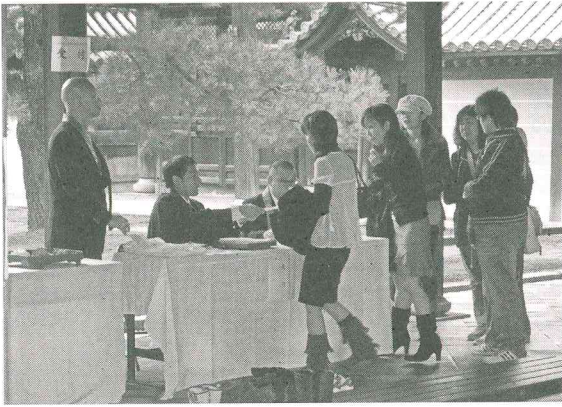


京都府仏教連合会主催

# 平成二十年度「仏教講演会」報告

平成二十年十一月三日(月・祝)午前十時より、臨濟宗大本山妙心寺微妙殿において「平成二十年度仏教講演会」が開催された。今回は大学教授水谷 修先生を講師として、「いま、子どもたちは・・・」と私たちにできること、しなければならぬことと題して講演をいただいた。

水谷 修先生は自らの時間を少年の非行・薬物問題に捧げ、深夜パトロールを行い、「夜回り先生」と呼ばれ、若者の更生につとめられておられる。その経験の中から「命の尊さ」を熱い目と、熱い言葉で講演され、会場に訪れた方々は、深く心に感銘を受けられた。





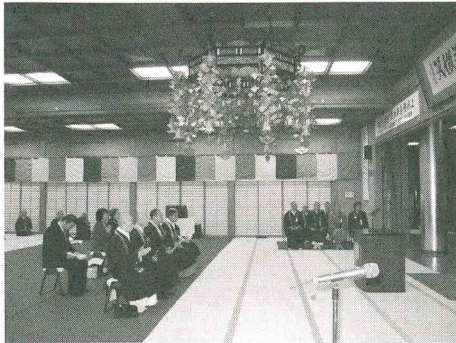
# 平成二十年度

## 「釈尊成道会」——永年勤続表彰——

「釈尊成道会」並びに住職永年勤続表彰式（仏法興隆、寺門護持にご尽力されてきたご住職を対象とした永年勤続表彰式）が二〇〇八（平成二十）年十二月八日（月）午前十一時半より、臨濟宗大本山妙心寺においておこなわれた。

成道会の法要は、微妙殿正面に下山仏を安置して、細川景一理事長御導師のもと厳修された。

法要終了後の住職永年勤続表彰式では、五〇年知事表彰者三名、四〇年理事長表彰者十二名、

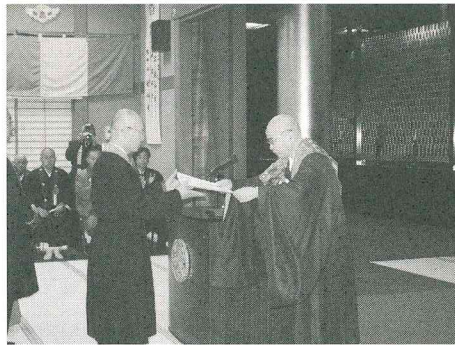


三〇年理事長表彰者十三名が表彰され、それぞれ表彰状と記念品が手渡された。

（表彰者次頁掲載）

表彰の後、理事長から表彰者へ祝辞を頂戴し、それに応えて四〇年表彰を受けた林 準勝念仏寺住職が、受賞者を代表して謝辞を述べられた。

式典終了後、微妙殿にて記念写真を撮影し、その後、受賞者の祝宴が賑やかに催された。



# 平成 20 年度 京都府仏教連合会決算書

平成 20 年 4 月 1 日～平成 21 年 3 月 31 日

歳入総額 ￥6,668,177

歳出総額 ￥6,668,177

差引残額 ￥0

## (歳入の部)

款 項 目	科 目	収 入 額	予 算 額	対 比△減	備 考
1	会 費	471,000	582,000	△ 111,000	1カ寺 1,000円
2	負 担 金	3,590,000	3,630,000	△ 40,000	加盟宗派・本山
3	雑 収 入	115,351	203,000	△ 87,649	御祝儀・銀行利子
4	前年度繰越金	2,491,826	2,491,826	0	平成 19 年度繰越金
合 計		6,668,177	6,906,826	△ 238,649	

## (歳出の部)

款 項 目	科 目	支 出 額	予 算 額	対 比※減	備 考
<b>1</b>	<b>事 業 費</b>	<b>2,893,968</b>	<b>3,819,000</b>	<b>925,032</b>	
1	教 化 費	2,574,968	3,489,000	914,032	
1	花まつり費	1,574,620	2,000,000	425,380	会場設営費・ポスター代・備品代等
2	成道会費	257,774	650,000	392,226	法要・永年勤続表彰・懇親会等経費
3	仏教講演会費	742,574	829,000	86,426	講師謝礼・ポスター調整経費等
4	講習会費	0	10,000	10,000	
2	機 関 紙 費	319,000	330,000	11,000	印刷・発送費等
<b>2</b>	<b>組 織 強 化 費</b>	<b>0</b>	<b>10,000</b>	<b>10,000</b>	
<b>3</b>	<b>会 議 費</b>	<b>130,186</b>	<b>400,000</b>	<b>269,814</b>	
1	理 事 会 費	130,186	350,000	219,814	昼食・発送費等
2	評 議 員 会 費	0	50,000	50,000	昼食・発送費等
<b>4</b>	<b>事 務 総 局 費</b>	<b>1,303,944</b>	<b>1,790,000</b>	<b>486,056</b>	
1	事 務 費	170,594	440,000	269,406	
1	通 信 費	57,560	200,000	142,440	各依頼状・案内状等の発送代
2	消 耗 品 費	0	20,000	20,000	
3	備 品 費	0	20,000	20,000	
4	印 刷 費	81,900	70,000	※ 11,900	京仏連用封筒調整経費
5	会 議 費	1,134	100,000	98,866	事務総局局内会議費
6	諸 費	30,000	30,000	※ 0	監査諸費
2	旅 外 費	33,350	150,000	116,650	タクシーチケット代 等
3	渉 外 費	1,100,000	1,200,000	100,000	慶弔広告費・義損金 全日仏 50 周年回金 20 万円・全仏協賛金 80 万円・日本寺寄付金 10 万円
<b>5</b>	<b>諸 費</b>	<b>40,530</b>	<b>70,000</b>	<b>29,470</b>	<b>郵便振替加入者負担手数料</b>
<b>6</b>	<b>負 担 金</b>	<b>301,000</b>	<b>301,000</b>	<b>※ 0</b>	全日仏・京宗連負担金
<b>7</b>	<b>予 備 費</b>	<b>0</b>	<b>30,000</b>	<b>30,000</b>	
<b>8</b>	<b>次年度繰越金</b>	<b>1,998,549</b>	<b>486,826</b>	<b>※ 1,511,723</b>	平成 21 年度への繰越金
合 計		6,668,177	6,906,826	238,649	

監査の結果、諸帳簿を完備し、収支決算に相違ないことを認める。

平成 21 年 7 月 6 日

 監事 芳 井 秀 教 ㊟  
 監事 弘 元 信 雄 ㊟



# 平成 21 年度 京都府仏教連合会 歳入・歳出予算

平成 21 年 4 月 1 日～平成 22 年 3 月 31 日

## (歳入の部)

款	項	目	科	目	21 年度予算額	20 年度予算額	対比△減	備	考			
1			会	費	580,000	582,000	△ 2,000	会費千円 (582 単位) 2 カ寺退会				
2			負	担	金	3,515,000	3,630,000	△ 115,000	宗派・本山負担金 補正(過年度分)			
3			雑	収	入	205,000	203,000	2,000				
4			前	年	度	繰	越	金	1,600,000	2,491,826	△ 891,826	平成 20 年度繰越金
歳 入 合 計					5,900,000	6,906,826	△ 1,006,826					

## (歳出の部)

款	項	目	科	目	21 年度予算額	20 年度予算額	対比△減	備	考			
1			事	業	費	3,819,000	3,819,000	0				
	1		教	化	費	3,489,000	3,489,000	0				
		1	花	ま	つ	り	費	2,000,000	2,000,000	0	法要・パレード・広報費等経費	
		2	成	道	会	費	650,000	650,000	0	法要・永年勤続表彰・懇親会等経費		
		3	仏	教	講	演	会	費	829,000	829,000	0	講師謝礼・ポスター調整経費等
		4	講	習	会	費	10,000	10,000	0			
	2		機	関	紙	費	330,000	330,000	0	京仏連だより		
2			組	織	強	化	費	10,000	10,000	0		
3			会	議	費	400,000	400,000	0				
	1		理	事	会	費	350,000	350,000	0	年 2 回開催 (評議員会合同)		
	2		評	議	員	会	費	50,000	50,000	0	年 2 回開催 (理事会合同)	
4			事	務	総	局	費	920,000	1,790,000	△ 870,000		
	1		事	務	費	470,000	440,000	30,000				
		1	通	信	費	200,000	200,000	0	会費納入依頼等郵便代			
		2	消	耗	品	費	20,000	20,000	0	コピー用紙等購入経費		
		3	備	品	費	20,000	20,000	0	事務総局備品費			
		4	印	刷	費	100,000	70,000	30,000	京仏連用封筒調整経費等			
		5	会	議	費	100,000	100,000	0	事務総局局内会議経費			
		6	諸	費	30,000	30,000	0	監査諸費				
	2		旅	費	150,000	150,000	0	タクシーチケット代他				
	3		渉	外	費	300,000	1,200,000	△ 900,000	慶弔広告費・全仏 50 周年回金・義 捐金等 全仏協賛金 80 万円 日本 寺寄付金 10 万円			
5			諸	費	70,000	70,000	0	郵便振込手数料 (会費・負担金) 等				
6			負	担	金	301,000	301,000	0	全仏・京都府宗教連盟			
7			予	備	費	30,000	30,000	0				
8			次	年	度	繰	越	金	350,000	486,826	△ 136,826	平成 22 年度への繰越金
歳 出 合 計					5,900,000	6,906,826	△ 1,006,826					

平成二十年度  
永年勤続表彰者一覽

(敬称略)

五〇年知事表彰者 二名

浄土宗

深谷宣正(徳壽院)  
雲居博人(金品寺)

浄土真宗本願寺派

柯 慈雄(勝龍寺)

四〇年表彰者 十二名

浄土宗

松本宏司(正行院)  
角野宏達(長徳院)  
勝井法信(極楽寺)  
山田秀善(浄篤院)  
林出寿晃(世音寺)  
長谷雄良祐(正法寺)  
上野孝雄(養源院)

三〇年表彰者 十三名

浄土宗

大北祐生(両讚寺)  
富田龍也(長源寺)  
浄土真宗本願寺派  
中川良賢(明教寺)  
浄土宗西山禅林寺派  
林 準勝(念仏寺)  
釋 真行(宝幢寺)

真宗大谷派

近藤徹稱(照臨院)  
篠原行雄(青龍寺)  
藤原弘宣(来迎寺)  
岡野恵俊(心光院)  
齋藤義彦(光忠寺)  
並山彰賢(正賢寺)  
朝倉俊次(西雲寺)  
浄土真宗本願寺派  
宇野延明(専徳寺)  
臨濟宗妙心寺派  
釋 堀尾玄真(泰勝寺)

西山浄土宗

片本善清(善法寺)  
浄土宗西山禅林寺派  
鬼頭誠英(末慶寺)  
高木正隆(西福寺)





## 平成二十年度 第二回理事・評議員会報告

去る平成二十一年三月十六日(月)午  
前十一時から、妙心寺本坊において、平  
成二十年度第二回理事・評議員会が開催  
された。

報告事項は次の通り

①平成二十年度京都府仏教連合会事業  
中間報告について

②平成二十年度歳計中間報告について

審議事項は次の通り

③平成二十一年度京都府仏教連合会事  
業計画(案)について

④平成二十一年度京都府仏教連合会予  
算(案)について

⑤その他

報告事項①、②、については現状報告を  
した。

審議事項③、④、については各説明し承  
認を得た。

⑤その他については審議事項はなかった。

## 平成二十一年度第二十一回 花まつり

—お釈迦様のご誕生を  
みんなで祝い—

四月五日(日)、京都府仏教連合会の  
第二十一回「花まつり」が盛大に開催さ  
れた。

春うららかな日差しの中、午後二時か  
ら新京極六角広場(ろっくん広場)にお  
いて、「花まつり」法要を厳修した。浄  
土宗西山深草総本山誓願寺法主井ノ口泰



淳猯下御導  
師、立誠仏  
教団式衆の  
もと、錦綾  
幼稚園の合  
唱、同幼稚  
園児による  
献花、献灯  
が行われた。

引き続き灌  
仏がなされ、

御導師、錦

綾幼稚園児、

京仏連事務

総長、新京

極商店街振

興組合理事

長、寺町京

極商店街振興組合理事長、立誠仏教団

長がお釈迦様に甘茶を差し上げられた。

その後、龍谷大学吹奏楽部による演奏  
で、六角広場を出発し四条通りから河  
原町通りを経て、本能寺までの間およそ  
九十分程をかけてパレードが盛大に繰り  
上げられ、皆でお釈迦様のご誕生をお祝  
いした。光華高校、華頂女子中学・高校、  
文教中学・高校各バトン部によるバトン  
トワラーが花を添えた。また、昨年と同  
様に今年も新京極商店街振興組合の皆様  
のご協力により善哉が六角広場にて振舞  
われた。





# 永年勤続 30年・40年・50年 表彰履歴書

京都府仏教連合会

ふりがな 氏 名		印	男・女	明治	
				大正	年
ふりがな 所属寺院・教会名		宗派名		昭和 (満 歳)	
住 所					
電話 ( ) -					
得 度	明治	大正		年	月 日
	昭和	僧籍登録		明治	大正
				年	月 日
昭和				昭和	
区 分	自 年月日	至 年月日	在 職 年月	寺 院 名	所在市区町村名
京 住 都 府 職 内 の 歴	年 月 日	年 月 日	年 月		
	年 月 日	年 月 日	年 月		
住職就任期間					
年 ヶ月					
宗 派 役 職					
宗 外 役 職					
賞 罰					

宗 派 記 入 覧	上記のとおり相違ないことを証明します。
	年 月 日  (捺印のこと)



ZENBUTSU  
全仏連だより



## 第41回全日本仏教徒会議栃木大会の開催概要決定

全日本仏教会では、全一仏教運動の実現のために2～3年に1度、全日本仏教徒会議を都道府県仏教会と共催し、加盟団体及び地域社会との意思疎通を図るとともに仏法興隆を促進致しております。

前回大会「第40回全日本仏教徒会議神奈川大会」は、平成19年11月19日・20日にパシフィコ横浜にて開催いたしました。

この度、第41回全日本仏教徒会議栃木大会の開催概要をお知らせいたします。参加方法等の詳細は後日加盟団体宛にお知らせいたします。

日 時 平成22年11月9日(火)・11月10日(水)

会 場 第1日 宇都宮グランドホテル

基調講演・シンポジウム・加盟団体代表者会議等

第2日 宇都宮市文化会館(大ホール)

記念式典・記念講演等

## 賛助会員募集について

全日本仏教会は、伝統仏教界の活動や今後社会に於いて果たすべき役割を広く一般の皆様にご理解、ご協力頂く為に、賛助会員を募っております。

皆様方には、賛助会員制度の主旨をご理解いただきまして、賛助会員の勧誘にご協力賜りますようお願い申し上げます。

※ 本会ホームページから、賛助会員要綱が閲覧できます。また申込書などプリントアウトできます。ご高覧いただきまして、是非ともご入会いただきたく、宜しくお願い致します。

## 救援基金へのご協力のお願い

全日本仏教会では、国内外における災害救援や人道的支援に対し、緊急且つ迅速な対応をすべく「救援基金」を開設しております。

加盟団体・各御寺院・檀信徒・門信徒の皆様のご協力をお願い申し上げます。

救援金の送付は下記の要領でお願いいたします。

記

### 【郵便振替】

口座番号：00110-9-704834

口座名義：全日本仏教会救援基金

### 【銀行振込】

中央三井信託銀行 本店営業部

口座番号：(普通) 0973031

口座名義：財団法人 全日本仏教会

※ 第41回全日本仏教徒会議、賛助会員、救援活動及び基金の寄託先に関しましては、ホームページ及び機関誌『全仏』上にて順次報告・公開を行っております。



財団法人 全日本仏教会  
JBF WFB(世界仏教徒連盟)日本センター

〒105-0011  
東京都港区芝公園4-7-4 明照会館2F  
電話 03-3437-9275 FAX 03-3437-3260  
http://www.jbf.ne.jp/  
E-mail info@jbf.ne.jp